

報道機関 各位

いきいき市民活動情報

長岡市与板地域で活動する市民団体「優香の会」からおすすめのイベントに関する情報が寄せられました。

については、下記のとおり概要をお知らせいたしますので、ぜひ、長岡市民の「市民力」や「地域力」を生かした活動を、貴社で取材くださいますようお願いいたします。

標 題	与板地域の宝・豪商の文化を今に継ぐ 「香りで楽しむ 源氏物語」を開催	
日 時	11月10日（日）1席：午前11時～ 2席：午後1時30分～	
場 所	本願寺新潟別院（長岡市与板町与板乙4356）	
内 形	<p>かつて与板の豪商たちが楽しんだ「香文化」の継承・保存に取り組む「優香の会」が、より多くの人からこの文化に触れていただくため「香りで楽しむ 源氏物語」をテーマに「香筵＝<small>こうえん もんこう</small>聞香の会」を開催します。</p> <p>1 主な内容 講 師：香道研究家 中尾和子さん（東京在住） 参加者：64人 講話「与板の香文化」 香筵（聞香体験） <u>※参加者の募集は終了しました。</u></p> <p>2 主催 優香の会 3 後援 与板観光協会</p> <p>※聞香とは 聞香炉（ききごろう）で香片木をあたためて香りを楽しむもので、「香りを聞く」といい、香りを味わうという意味を持つ。聞香の文化は、6世紀半ば仏教とともに日本に伝えられ、室町時代の終わりの頃から、芸道の形（香道）を作り始め、江戸時代に現代に伝わる基本の形となった。流派によって、聞香炉の扱い方、香りの聞き方などに作法の違いがある。</p>	
問 い 合 わ せ	優香の会 代表 石丸優子 電話0258-72-3038	
情 報 提 供 課 名	与板支所地域振興・市民生活課 井上 電話0258-72-3101	



聞香炉から出る香りを味わう様子

与板と香道

宝暦9年(1758年)2月、都野神社(八幡宮)にて浪花や江戸より著名な香道家を招き、盛大な「260年が過ぎた現在」いにしえの与板の豪商の香文化を「与板の宝」として、地元・与板町のみなさんを始め、多くの皆さんに知って、また体験していただきたく「香庭(こうえん)=お香の会」を催します。お気軽においで下さい。

日時

令和6年

11月10日(日)

受付時間

1席11:00～(11:30～12:30)

2席13:30～(14:00～15:00)

会場

本願寺新潟別院(与板町)

参加費

1,000円

申込み

下記ハガキにて10月10日(木)までお申し込みください。

立礼式

各席定員20名

講師 中尾和子(香道研究家)

香りで楽しむ
「源氏物語」

郵便はがき

9/30までは
63円切手を
10/1からは
85円切手を
お貼り下さい

9402402

長岡市与板町与板乙2469番地1
よいたコミュニティセンター

「優香の会」行

参加申込書

ご住所 〒

電話番号

ご氏名

ご希望時間 ①11:30～ ②14:00～

③どちらでもよい

■出席の可否については後日文書にてご連絡いたします。



問い合わせ

優香の会

代表 石丸

携帯090-8257-1686

後援

与板観光協会